

平成27年度 行政評価シート

1 取組の概要

取組名	ふれあい収集実施体制の見直し		
取組の概要	収集人員のスリム化に向けて、事業内容や実施体制の見直しを行うため、検討会を立ち上げ検討を行った。		
取組の実施予定時期	平成27年度	所管部局	環境部クリーンセンター

2 対象事業の概要

事業名	ふれあい収集		
事業目的	自らごみをステーションまで排出することが困難で他の者の協力を得ることができない市民(要件あり)に対し、ごみの戸別収集を実施し、あわせてひとり暮らしの高齢者などの安否確認を行う。		
事業の実施根拠	ごみ分別収集の開始後、身体障害などによりごみの分別・排出が困難な方々より相談が多数あったことから、戸別収集を行いごみの減量化・リサイクルの推進と高齢化社会に対応する市民サービスを目的として実施する。		
事業の開始時期	平成15年度		
利用対象者	介護区分の要支援2・要介護1～5及び、障害福祉サービス受給者証の障害区分認定者など		
事業内容	1週間に一度(月～金)の指定した曜日に玄関内に分別したごみを用意することを基本に戸別収集を行っている。		
運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営	(平成27年度の職員体制) 正職員 6人, 臨時職員 3人 (1回の収集人員 正職員1人 臨時職員1人の2人×2台体制)	
	<input type="checkbox"/> 指定管理又は委託	(委託等の内容) (平成27年度の職員体制) 正職員 人, 臨時職員 人	
料金制度	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 手数料 <input type="checkbox"/> 負担金 <input checked="" type="checkbox"/> その他(なし)		
減免制度			
類似施設 (民間の施設を含む)			
類似施設との違い			

※施設が複数個所に及ぶ場合は別に資料を作成してください。

3 対象事業の運営状況

(1) 収支状況

(単位:千円)

経費の内容		ふれあい収集に携わる職員人件費					
内訳	年度	H24年度 (決算)	H25年度 (決算)	H26年度 (決算見込)	H27年度 (予算)	備考	
	収入	合計(A)	0	0	0		0
支出	事業費	0	0	0	0		
	人件費	22,521	25,409	24,915	21,203	ふれあい収集に係る車両代、燃料代等は、他の業務でも使用しているため積算不能	
	正職員	人工	2	2	2		2
		金額	14,688	14,664	14,444		14,388
	正職員以外	人工	4	5	5		3
		金額	7,833	10,745	10,471		6,815
	合計(B)	22,521	25,409	24,915	21,203		
差引(合計(A)-合計(B))		-22,521	-25,409	-24,915	-21,203		

※人件費(正職員分)は、平成24年度7,344千円、平成25年度7,332千円、平成26年度7,222千円、平成27年度は7,194千円で計算すること。

(2) 利用状況等

年度末現在の状況	年度	H24年度 (実績)	H25年度 (実績)	H26年度 (実績)	H27年度 (見込み)	備考
利用者数(世帯)		374	401	427	450	
障害者		19	20	23	25	
介護保険		187	220	231	235	
介護保険及び障害者		166	161	173	190	両方とも所持
その他		2	0	0	0	実施要領第2条第4項のその他市長が認める者
収集延べ件数(件)		15,623	16,591	17,792	18,000	

(3)見直し, 改善等の経過

年度	内容
平成25年	検討会を係内で立ち上げ
平成26年	夏期と冬期に2週間ずつ2人体制での収集シミュレーションを実施し併せて通行・駐車禁止等除外指定車標章の交付を受けた。
平成27年	2人体制での収集開始

4 取組に係る他市の状況

市名	状況
札幌市	直営で「さわやか収集」を実施している。
函館市	戸別路線収集方式で行っているため「ふれあい収集」は行っていない。
和歌山市	直営で「ふれあい収集」を実施している。

※取組に係る他市の状況について、札幌、函館及び他の中核市1市の状況を記入してください。

5 評価等の結果

1次評価 (所管部局)	A	平成27年度に見直しを行った。また、見直し直後であることから、現行の実施体制で継続していきたいと考える。
行政評価懇談会 での主な意見	(対象事業等について) (見直しの取組について)	
2次評価 (行政評価 検討会議)		

評価区分 A(予定どおり推進), B(見直し), C(取組中止)